



コミュニティ・スクール通信 Vol. 1

令和4年12月21日

山田小学校 CS 事務局発行

今年度より、新潟市の全ての小・中学校で「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」が導入されました。コミュニティ・スクール(CS)とは、「学校運営協議会」が設置された学校のことをいいます。協議会は、保護者、地域の代表者、学校教職員などで構成されます。未来を担う子どもたちにどう育ててほしいかを話し合い、地域と学校が一体となって子どもたちの成長を支えいくという取組を行っていきます。

山田小学校は、協議会委員12名でスタートしました。

【 令和4年度 山田小学校運営協議会委員 】

会 長	折笠隆行 (PTA会長)	副会長	笠井啓志 (後援会長)
委 員	藤橋雅廣 (ふれあい協議会会長)		植村裕子 (スポーツ振興会運営主任)
	飯塚 隆 (子ども見守り隊)		渡邊 徹 (民生委員)
	小原祥子 (ひまわりクラブ主任)		吉川久美子 (山田保育園園長)
	金子麻衣子 (PTA副会長)		青木清美 (山田小学校校長)
	長谷川義彦 (山田小学校教頭)		五十嵐真人 (山田小学校教務主任)
事務員	青木玲子 (地域教育CO.)		敬称略

山田小学校では、『やさしく 正しく 進んで』の教育目標のもと、子どもたちの『笑顔』と『一生懸命』がいつぱいの学校を目指します。6つの目標①反応しながら聞く②伝わるように話す③あたたかい言葉遣い④友だちと協力する⑤運動に燃える⑥体をつくる、を掲げ、子どもとつながり、保護者とつながり、地域とつながり…つながることを大切にした教育を行います。

年4回(うち、1回は黒崎中学校区小中学校合同)の協議会の開催や運動会の視察、授業参観などを行い、「地域とともにある学校」づくりを進めています。



《第1回学校運営協議会》

令和4年5月13日(木) 山田小学校地域ボランティア室にて。
協議会委員の皆さまが初めて顔を合わせました。

委員の委託、会長副会長の選出を経て、校長が学校運営の基本方針をお話し、承認をいただきました。その後、委員の皆さまから日ごろ感じていることなどをお聞きし、意見交換を行いました。



《第2回学校運営協議会》

令和4年10月28日(金) 山田小学校地域ボランティア室にて。
学校評価(中間評価)について、教務主任より説明を行い、委員の皆さまからご意見をいただきました。地域・家庭・学校の連携についてもご意見をいただき、情報共有の大切さや地域の皆さまに見守られ、助けられていることを改めて感じました。また、来年度山田小学校が創立140周年を迎えるにあたり、実行委員会や式典についての大まかな流れをお話しました。



《第3回学校運営協議会》

令和4年11月16日(水) 黒崎中学校視聴覚室にて。
黒崎中学校区の小中学校の運営協議会委員が一堂に会し、各校の教育活動の特色や様子について、いじめ・不登校問題、メディア実態について新潟市の現状と比較しながら報告を行いました。その後、8グループに分かれ、メディアの活用やルール作りについて意見交換し、全体で共有しました。



上記の協議会以外にも、5月21日開催の運動会、7月1日開催の学習参観、10月28日から開催した絵画作品展へもお越しいただき、子どもたちががんばっている姿を見ていただきました。委員の方々からは、「授業の様子などなかなか見る機会がないので、よかった」「とても集中して学習している」などのご意見をいただきました。

また、先日、山田保育園の年長さん27名が小学校を訪問し、1年生と交流したり、校内を探検しました。来年度の入学への準備を少しお手伝いできたのではと感じています。これも、CSでのつながりから生まれた活動だと思っています。

次回、2月に第4回目の運営協議会を開催予定です。